

事務事業名		農業施設等災害復旧事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始		終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり							
		施策	41	災害対策の推進							
目的	対象(誰・何を)	農業施設等の災害箇所									
	意図(どういう状態にするか)	現状～復旧する									
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	災害箇所数:箇所				92					
	定性目標										
	事業概要	災害復旧工事 ・異常な天然現象(時間雨量20mmを超える降雨量若しくは24時間雨量で80mmを超える降雨量)により生じた農業施設災害及び農地災害の発生に伴い、現地調査、被災状況の把握を行い、復旧工事を実施する。 ・補助災害については、1か所の工事費が40万円以上である場合、長野県への被災報告を経て、災害査定を受け、災害復旧工事を実施する。それ未満の災害復旧工事は単災で対応することとなる。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 農業施設等補助災害復旧工事 座光寺 本沢井 2 農業施設等単独災害復旧工事 下久堅 農免下外90箇所				1 復旧箇所 2 復旧箇所			1 1箇所 2 91箇所 計 92箇所			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		161,586	41,655	41,632	1,000	(県)農業用施設補助災害復旧事業補助金(98.2/100)2,165千円					
国庫支出金											
県支出金		85,446	2,165	2,165							
起債		2,000	600	600							
一般財源		69,876	38,890	37,566	1,000						
人件費計(千円)②		3,111		3,111							
正規職員所要時間		870		870							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		164,697	41,655	44,743	1,000						
事業内容・目標達成状況の振り返り		被災後、早期復旧に努めることが出来た。									
改革改善の考え方	①問題点	災害復旧事業については発生状況により都度、補正予算を要望し実施している事業であるが、春先の強風による倒木や落石、崩落等の災害に当初予算内では間に合わない状況にある。									
	②改革提案	毎年の春先発生する農業施設災害の状況から当初予算で2,000千円必要。									